平成29年度 社会福祉法人一心福社会事業計画

基本方針

社会福祉法の一部を改正する法律の施行に伴い、①ガバナンスの強化、②透明性の確保、③財務規律の強化、④地域の公益的な取り組みを行うことなどが今回の主な改革である。社会福祉法人が公益性のある法人としての存在意義を立証するため、法人自体が社会の資源となるよう福祉ニーズをしっかりと捉え、限られた資源、人材で、質の高いサービスを効率よく提供して、社会福祉法人として健全経営を行い経営基盤を安定させ「福祉で村興し」の基本理念に基づき、地域に貢献できる組織として、当法人は下記の重点実施事項を掲げ目標達成に向けて事業を推進する。

(重点事項・その達成目標)

重点実施事項	具体的な重点実施項目	目標(数値)
1. 収入	<p>事業活動収入による収益目標</p> <p>(1) 一心療護園拠点区分・・・290,421,000円(収入)×14%=40,650,000円</p> <p>(2) えすの里拠点区分・・・299,412,000円(収入)×14%=41,910,000円</p> <p>(3) やんばるの家拠点区分・・・481,128,000円(収入)×5% =24,050,000円</p> <p>計 1,066,100,000円</p>	<p>(1) 法人事業収入の収益率10%目標 106,000,000円</p>
2. 職員処遇	<p>(1) 人材確保は最も大きな課題であるが、専門性の高いサービスを提供するために介護のイメージアップや職員処遇の改善を図るために、給与規程等の一部見直し(職務手当、他)を行い、雇用の定着を図り、労働の質の向上と利用者サービスの向上めざしていきます。</p> <p>(2) 社会福祉医療事業団退職金制度(社会福祉施設職員等退職手当共済)の加入については、新規採用の職員に対しても、今後の職員の安定雇用と福利厚生の充実を図るために継続加入する。</p>	<p>(1) 職務手当の見直し</p> <p>(2) オンコール手当の支給</p> <p>(3) 年末年始手当の見直し</p> <p>(1) 新規採用職員も継続加入する</p>
3. 業務の一体化	<p>(1) 経理業務</p> <p>① 各拠点区分間での、相互のチェック体制の確立</p> <p>② 専門家(税理士)招聘による定期指導の継続</p> <p>③ 適正な日時処理・月次処理</p> <p>(2) 庶務</p> <p>① 3施設の庶務係の合同室の設置(既に一心療護園に設置)</p> <p>② 施設単位の業務の見直し(施設横断型の業務体制にする)</p> <p>③ 福利厚生関連の見直し検討(政府管掌人間ドック・他)</p> <p>④ 法人庶務担当の配置</p>	<p>① 業務分担の見直し、一体化の推進</p> <p>② 適正な科目計上、チェックリスト活用</p> <p>③ PDCAに基づく業務の検証</p> <p>① 給与計算の一本化</p> <p>② 社会保険業務の一本化</p> <p>③ 電子申請による業務の簡略化</p> <p>④ 福利厚生関連の充実</p>

重点実施事項	具体的な重点実施項目	目標(数値)
<p>4.人材の確保と育成</p> <p>5.地域貢献</p> <p>6.施設整備事業</p>	<p>(3) 給食業務</p> <p>① 地産地消、自給自足の推進</p> <p>イ) 地元食材の使用(えすの里及び地域農家との情報共有)</p> <p>ロ) 喫食者へ食材と料理の広報(生産者へも伝える)</p> <p>② 郷土色の良さを伝え、医食同源メニューの推進</p> <p>イ) 現代食の生活が主になっている中、昔から伝えられている郷土食が良さや食材を知ってもらおう。</p> <p>(4) 法人合同会議の開催</p> <p>① 法人事務局会議 ② 法人幹部会議 ③ 法人主任会議 ④ 法人看護師連絡会 ⑤ 法人栄養士連絡会</p> <p>(1) OJT・OFF-JTの推進</p> <p>① 新人職員育成プログラム実施要項に基づき、メンター(指導的職員)導入する。</p> <p>② 法人内研修の充実、外部講師を招聘して行う。</p> <p>③ 職員研究活動実践報告会。</p> <p>(1) 環境美化運動</p> <p>① ゴミ拾い(村青年会及び村役場・村商工会と共同での取組み計画) ※場所 村道えす線・旧中学校前の浜</p> <p>② 東村つづじ祭り協力(祭り直前の新芽摘み)</p> <p>③ 沿道の花壇手入れ(就労センター周辺・旧中学校入口及び正門前)</p> <p>(2) 福祉サービス</p> <p>① 車いす専用車両の貸出</p> <p>② 在宅一人暮らし高齢者及び在宅障害者の見守り支援</p> <p>(3) 地域公益活動</p> <p>① 生活困窮者支援(児童、生徒への教育支援、無年金者への支援)</p> <p>(4) 地域合同食事会</p> <p>(1) 認知症対応型グループホームの新設</p> <p>場所 東村字平良831番地2</p> <p>利用定員 9名(全個室)</p>	<p>① 料理名や使用食材、生産者の写真等も入れて掲示する。</p> <p>① 定期開催及び随時開催</p> <p>① 新人職員の定着(100%)</p> <p>② 各階層別研修 年3回</p> <p>③ 3月実施</p> <p>① 年2回 参加職員 50人以上</p> <p>② 年1回 参加職員 50人以上</p> <p>③ 定期的に花壇手入れ実施</p> <p>① 一定の要件を設けて貸出する</p> <p>② 村(住民福祉課・社協)と協力して実施</p> <p>① 困り具合の実態調査・実態把握</p> <p>① 塩屋区(一カ所)</p> <p>① 平成30年4月開所予定</p>